

2016 受託研究

1. 国立研究開発法人科学技術振興機構 研究成果展開事業 マッチングプランナープログラム, 研究責任者 横山茂
一方向配向コラーゲン含有ナノファイバーを基材とする神経再生チューブの開発 (新規)
2. 文部科学省 COI STREAM サテライト, 研究リーダー 三邊義雄, サブリーダー 菊知充
脳の個性を生かし, 子どもの健やかなこころを育てる街の実現: 特異から得意へのパラダイムシフト (継続)
3. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 未来医療を実現する医療機器・システム研究開発事業 ICT を活用した診療支援技術研究開発プロジェクト (研究開発代表者 大阪大学 片山泰一), 研究開発担当者 菊知充
注視点検出技術を活用した発達障がい診断システムの開発 (継続)
4. 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業 (研究代表者 千葉大学 橋本謙二), 分担者 戸田重誠
血液バイオマーカーを用いたうつ病と双極性障害の鑑別診断法の開発に関する研究 (継続)

2016 受託事業

1. 文部科学省 いじめ対策等生徒指導推進事業 (調査研究) (研究開発代表者 大阪大学 片山泰一), 棟居俊夫
児童生徒の情動行動に関する基礎的研究と教育実践に関する研究 (継続)

2016 文部科学省科学研究費

代表

1. 基盤研究 (C), 齋藤大輔
社会的相互作用によるオキシトシンの分泌が、児童の認知機能に与える影響 (新規)
2. 基盤研究 (C), 吉村優子
自閉スペクトラム症乳幼児の言語獲得および聴覚過敏に関連する聴覚情報処理過程の特性 (新規)
3. 挑戦的萌芽研究, 菊知充
注意欠陥・多動性障害における、幼児期の聴覚入力特性と「注意力」形成不全の関係性 (新規)
4. 若手研究 (B), 池田尊司
脳磁図を用いた色彩調和判断における時間的機序の解明 (新規)
5. 国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化), 熊崎博一
新たな香り提示法による自閉症スペクトラム症児の嗅覚特性同定と療育への応用 (新規)
6. 基盤研究 (B), 橋本隆紀
統合失調症の認知機能障害とパルプアルブミン陽性細胞のオキシトシンシグナル (新規)
7. 基盤研究 (B), 菊知充
自閉症スペクトラム障害幼児における遺伝子多型、脳内ネットワークと表現型の関係 (継続)
8. 基盤研究 (C), 荒木友希子
聴覚障害児の言葉と心の発達を促す iPad アプリ教材の開発とその実践的応用 (継続)
9. 挑戦的萌芽研究, 小島治幸
「青色効果」の検証: 青色環境は認知, 心理, 行動にどのような影響を与えるのか? (継続)
10. 挑戦的萌芽研究, 大井学
高機能自閉症スペクトラム障害児への支援: 会話分析から単一事例実験デザインへ (継続)

11. 基盤研究 (C), 堀修
ATF6 ノックアウトマウスを用いた ALS の病態解明 (継続)
12. 新学術領域研究(研究領域提案型), 橋本隆紀
統合失調症のネットワーク障害とパルプアルブミン陽性ニューロンの KCNS 3 発現低下 (継続)
13. 挑戦的萌芽研究, 横山茂
抗原固相化ナノファイバーの創製と新規自己抗体検出法開発への応用 (継続)
14. 若手研究 (B), 長谷川千秋
自閉スペクトラム障害児の社会性と母親の共感性の連動に関する脳科学的研究 (継続)
15. 基盤研究 (B), 大井学
語用論発達評価法の開発: 障害種別を超えて (継続)
16. 若手研究 (B), 熊崎博一
新たな香り提示法による自閉症スペクトラム症児の嗅覚特性同定と療育への応用 (継続)
17. 新学術領域研究(研究領域提案型), 熊崎博一
小型ロボットを用いた自閉症スペクトラム症児へのインタラクションの改善 (継続)

分担

1. 特別推進研究 (代表 大阪大学 浅田稔), 菊知充, 池田尊司
神経ダイナミクスから社会的相互作用に至る過程の理解と構築による構成的発達科学
2. 基盤研究 (B) (代表 菊知充), 横山茂, 吉村優子
自閉症スペクトラム障害幼児における遺伝子多型、脳内ネットワークと表現型の関係
3. 基盤研究 (C) (代表 浜松大学 大星有美), 菊知充
脳賦活リハビリテーションに貢献する光イメージングを用いた認知機能定量法の開発

4. 基盤研究 (B) (代表 保健管理センター 吉川弘明), 横山茂
メンタルヘルスにおける自律神経機能と自己抗体の関与-香り効果に関する前向き研究
5. 基盤研究 (C) (代表 関西福祉科学大学 相良多喜子), 三邊義雄
自閉症傾向の早期発見のための新しい指標と予防法の開発—食とアレルギーとの関連から
6. 基盤研究 (C) (代表 福井大学 藤澤 隆史), 齋藤大輔
社会性発達とオキシトシン動態の関連性に関する追跡的研究
7. 基盤研究 (C) (代表 福井大学 小坂浩隆), 齋藤大輔
唾液オキシトシン濃度測定による社会性評価の確立
8. 基盤研究 (B) (代表 橋本隆紀), 菊知充, 東田陽博
統合失調症の認知機能障害とパルブアルブミン陽性細胞のオキシトシンシグナル
9. 基盤研究 (C) (代表 大阪教育大学 石橋正浩), 齋藤大輔, 平石博敏
自己制御課題としてのロールシャッハ法の神経基盤の探求
10. 基盤研究 (C) (代表 福井大学 高橋哲也), 菊知充, 平石博敏
神経ネットワーク障害仮説に着目した自閉性障害におけるオキシトシン作用機序の解明

2016 その他

1. 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構「研究開発型ベンチャー支援事業(Seed-Stage Technology-based startups (STS))」, 東田陽博
(新規)
2. 公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団 平成 28 年度調査研究助成, 熊崎博一
アンドロイドを用いた対人恐怖症状改善プログラムの確立 (新規)

3. 公益財団法人栢森情報科学振興財団 平成 28 年度研究助成, 熊崎博一
発達障害者へのコミュニケーション支援のためのロボット遠隔操作技術の開発 (新規)
4. ノバルティスファーマ研究助成 2016, 戸田重誠
「線条体学習とは何か; 対象、時期、機序の解明ならびに精神疾患との関係性について」(新規)
5. ブレインサイエンス振興財団 平成 27 年度海外研究者招聘助成, 戸田重誠 (新規)
6. 主要研究課題推進プラン研究費, 横山茂
神経発達障害の病態生理研究と脳の個性を考慮する健やかなこころの発達研究 (新規)
7. 公益財団法人マツダ財団 マツダ研究助成ー青少年健全育成関係ー, 熊崎博一
対人不安症状に対する複数のヒト型ロボットを用いた集団療法 (継続)
8. 公益財団法人立石科学技術振興財団 研究助成, 熊崎博一
社交不安障害患者へのアンドロイドを用いた対面コミュニケーション訓練法の予備的
研究 (継続)
9. エフピー株式会社より寄附, 東田陽博